



## 編集ボランティアのページ

●担当編集ボランティア / 日置雅夫・岩下茂子

### 皆が一緒になってやっています 地域住民によるまちの美化とごみ拾い

神山を良くする会は、神山公民館の関係者が中心となり平成22年に設立されました。目的は、神山の環境と住民の生活に係る問題の改善や解決を図り、地域の美化と住民の連帯を推進して住みやすく犯罪のないまちにすることです。会員は66名、賛助会員は26名です。

活動としては、4月から11月まで月3回の道路のごみ拾いを行っています。また、春と秋に神山・末広小学校で「ごみのポイ捨て禁止」キャンペーンを行い、花苗を配布しています。稲荷公園や緑道の花壇に花苗の植付け、手入れ、水やりもしています。

活動を始めて9年目です。道路を汚していたたばこの吸殻、空缶、ペットボトル、落葉などが随分と少なくなりました。稲荷公園も地域の方々にとっての憩いの場になっています。地域住民の活動への理解も進みました。

会長の西崎孝行さんにお聞きしました。

「この会は会員全員が率先して行動することによって、たとえ一人でも二人でもごみを捨てない、あるいは拾うことを目指しています。花木をいとおしく感じる心を持ち、心豊かになる手助けになれば幸いです。花壇の手入れをしているときに、通りすがりの方々から『ありがとう、きれいですね』と一声かけて頂いたときなどは、ああ良かったなあとつくづく思います。また、小学校での花苗の配布では児童とのふれあいがあり、ほのぼのとしたものを感じます」。

なお、会では多くの地域の方々の参加を望んでいます。あなたもぜひ参加してみませんか。



稲荷公園での花苗の植付け

### 愛知県立木曽川高等学校 ブラスバンド部の活動紹介をします

木曽川高校のブラスバンド部は、全国マーチングコンテストで5度の“金賞”受賞など、全国的にも有名です。部員(80名)が、一人一人力を出して構成・企画の全てを運営し、榎の木福祉会の施設利用者さんを毎年学校に招待しています。もう10年以上続けているそうです。

皆さんに、楽しいひと時を過ごしてもらうため、事前にリクエスト曲を伺い、曲に合わせて踊りや衣装を考えて、その場を盛り上げ、一緒に楽しんでもらえるようにしています。また先生から、「この交流会をきっかけに、福祉の道を志し、福祉系大学に入った生徒がいます。」と聞き、うれしく思いました。

この交流会が、今後10年・20年と続いてほしいです。これからも皆さん、頑張ってください。

